

テーマ：レンコンの泥汚れ洗浄工程における洗浄力ならびに作業効率向上と節水



レンコン洗浄作業風景

洗浄比較写真 (上段：水道水、下段：UFB水)

【 社会的な課題 】

レンコンは収穫後の泥汚れの洗浄に大変な労力が必要となっています。
 洗浄機でレンコンの洗浄を行っていますが、すべての泥汚れを落とす事は出来ない為、さらにブラシなどで2度洗いを行っています。この作業工程の効率向上を行う事で、作業時間の短縮も図れ、節水にもつながる事が期待される。

【 取組み内容 】

収穫後のレンコンの泥汚れ洗浄工程において、
 ①洗浄前にUFB水を散布、②洗浄機の洗浄水を水道水からUFBに変更
 上記2点を実施する事で、洗浄力ならびに作業効率の向上、ならびに作業時間短縮による節水が可能となった。また、窒素を使用する事で、レンコンの鮮度保持（変色）の効果も確認された。

【 ファインバブルの作用・原理 】

ファインバブルの洗浄効果

【 使用機器 】

UFB発生装置は加圧溶解式。
 装置は既存配管にバイパス設置。

【 各種効果 】

- 作業効率・時間の改善
- 作業時間短縮による使用水量の削減

■企業名称 株式会社カクイチ アクアソリューション事業部 <https://www.kaku-ichi.co.jp/aqua/>

■お問合せ先 アクアソリューション事業部